

令和 7 年 7 月 22 日



大型クラゲ情報(令和 7 年度第 3 号)

概要

- 島根県の定置網で大型クラゲが初確認されました。当面の間は、昨年並みに急増する可能性は少ないと考えられますが、突発的な入網に警戒してください。

本県の出現状況(7月18日現在)

- 7月7日の週、島根町の定置網に大型クラゲが1・2個入網していたとの報告がありました。今回の報告が今年度の島根県における大型クラゲの初確認であると考えられます。
- 続いて、7月16～18日に隠岐の島町と出雲市、益田市の定置網に、大型クラゲの入網がありました。入網数は1日1～3個、多いところで10～30個でした。大きさは30～70cm程度です。
- 7月3日からは、漁業取締船「せいふう」による洋上目視調査を行っています。現在のところ、洋上での大型クラゲ確認の報告はありません。
- 対馬における定置網への大型クラゲの入網は、7月中旬以降途切れています。また、対馬海峡における目視調査でも、7月に入ると大型クラゲは確認されなくなりました。このことから、大型クラゲが昨年並みに急増する可能性は、当面少ないと考えられます。しかし、沖合に滞留していたクラゲがまとまって沿岸域に接近し、定置網に入るなど突発的な入網の可能性もありますので、警戒してください。

漁業情報サービスセンター(JAFIC)からの情報提供(7月20日現在)

- 長崎県は出現が途切れています。また東シナ海では漁場清掃中の底びき船による調査を実施していますが、大型クラゲの確認情報はありません。
- 本年度は昨年のような大量出現の予兆がありませんが、各海域とも警戒してください。

※詳細は漁業情報サービスセンターHP (<http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>)

- 大型クラゲの情報公開ページ(水産研究・教育機構)

https://www.fra.go.jp/shigen/marine_environment/kurage/kurage_archive.html

大型クラゲ対策のための底びき網や定置網の漁具改良マニュアル等、大型クラゲに関する情報が公開されています。ご参考ください。

- 大型クラゲを発見された方は、最寄りの地区の農林水産振興センターの水産業普及員か、下の発信者連絡先までお知らせください。

【発信者】島根県水産技術センター 海洋資源科 担当：石原
TEL: 0855-23-4806 FAX: 0855-23-2079
Email: suigi@pref.shimane.lg.jp